

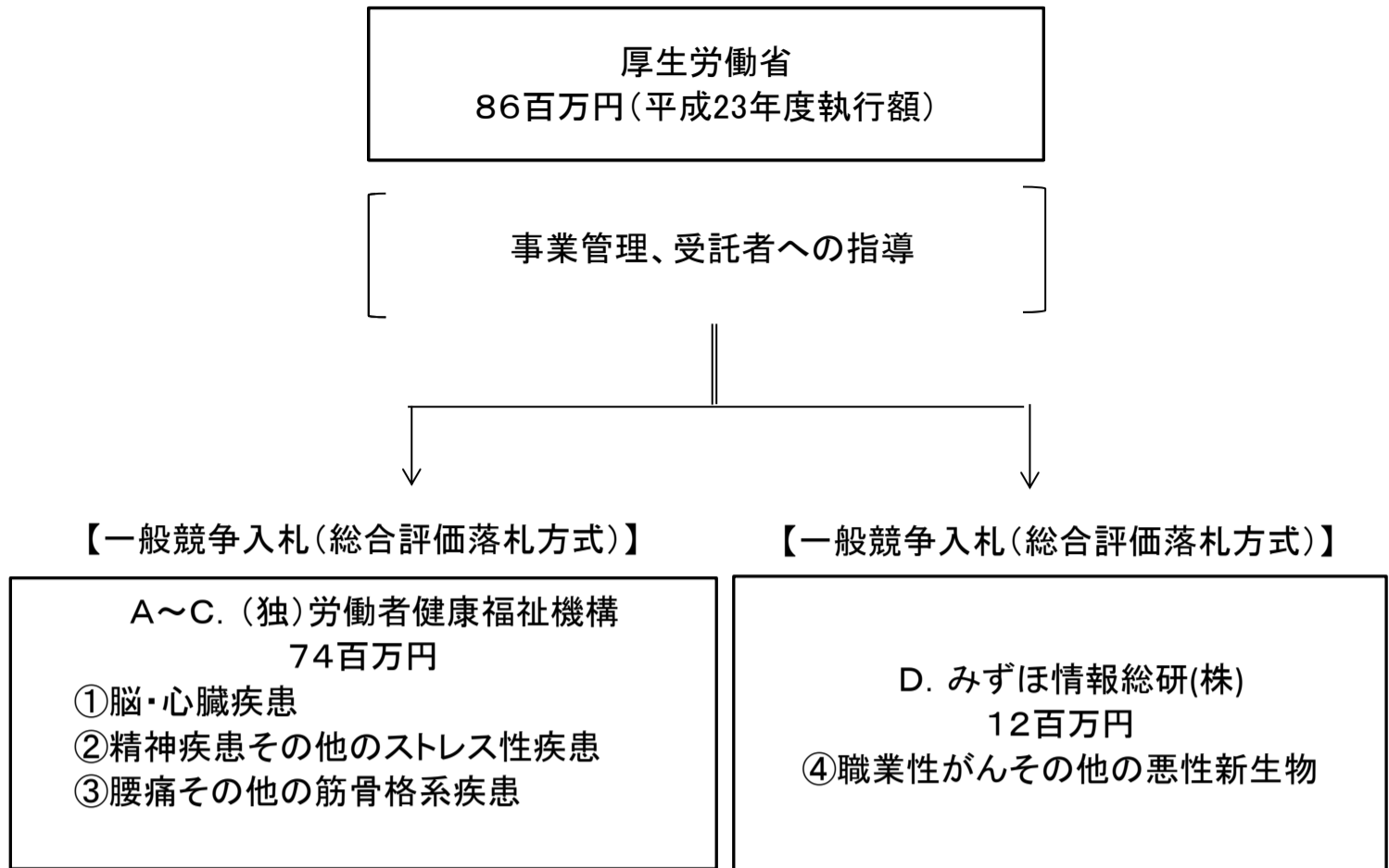
平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	治療と職業生活の両立等の支援手法の開発		担当部局庁	労働基準局労災補償部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	労災管理課		木暮 康二	
会計区分	労働保険特別会計労災勘定		施策名	Ⅱ 2 4労働災害に被災した労働者等の社会復帰に向けたリハビリ等を支援する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	対象労働者の疾患の種類に応じ、医療機関側と事業主側との連携体制の下、当該労働者の職場復帰及びその後の治療と職業生活の両立を図るための具体的取組を行うとともに、取組における事例蓄積とその検証を行い、その成果を取りまとめることにより、被災労働者の社会復帰の促進を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>①脳・心臓疾患、②精神疾患その他のストレス性疾患、③腰痛その他の筋骨格系疾患、④職業性がんその他の悪性新生物の4疾患について、総合評価落札方式による一般競争入札により、各疾患毎に委託先を選定。 当該事業を委託し、疾患の種類に応じた事例の蓄積(1疾患あたり15件程度)を行うとともに、対象疾患が職務遂行能力等に与える影響や効果的な治療方法、労務管理上の課題や必要となる配慮等について外部委員等の参画による委員会等で整理、検証し、対象疾患に係る取組成果を報告書に取りまとめ、提出してもらう。</p> <p>※なお、平成24年度までは施策名「Ⅱ 2 4労働災害に被災した労働者等の社会復帰に向けたリハビリ等を支援する」として予算計上してきたところであるが、平成25年度予算においては、施策名「Ⅱ 2 2労働者が安全で、健康に働ける職場を確保する」に予算計上している。</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算		100	101	79	
		補正予算					
		繰越し等					
	計		100	101	79		
	執行額		84	86			
執行率(%)		84%	85%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	被災労働者等の治療と職業生活の両立等の支援に対する満足度(80%以上)	成果実績	%	-	①83%、②93% ③88%、④80%	①100%、②100% ③100%、④100%	80%
		達成度	%	-	100%	125%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本調査研究において、治療と職業生活の両立等に資した事例数(1疾患あたり15件)	活動実績 (当初見込み)	事例数	-	①15事例 ②15事例 ③15事例 ④16事例	①17事例 ②15事例 ③15事例 ④13事例	-
				-	(①15事例 ②15事例 ③15事例 ④15事例)	(①15事例 ②15事例 ③15事例 ④15事例)	(①20事例 ②20事例)
単位当たりコスト	1,400,000 (円/事例数)		算出根拠	86百万円÷60事例=1.4百万円/事例数 (23年度執行額÷23年度事例数)			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	旅費等	1					
	社会復帰促進等事業委託費	78					
	計	79					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	労働力人口の減少が見込まれる中、より多くの人々が可能な限り就労を継続し、企業活動を支えていくことが望まれており、病気を抱えながら就労する労働者への支援は必要。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	治療と職業生活の両立等の支援は、国として今後対策を重視していかなければならない課題であるため。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	入札差金により不用が生じたもの。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	総合評価落札方式による一般競争入札により、事業遂行に必要な専門的能力を有する受託者を選定している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	総合評価落札方式による一般競争入札により、受託者を決定しており、コストの削減に努めている。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	被災労働者の社会復帰の促進を図ることを目的としており、受益者との負担関係は妥当である。
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	委託費の他、必要な旅費等に限定している。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	成果実績及び活動実績身を踏まえ、実効性の高い手段となっている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	事業の利用者の満足度を成果目標としており、毎年目標を達成している。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	研究事例数を活動指標とし、事業全体で見込み以上の活動実績となっている。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	—
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	収集した事例を活用し、検討会を行っており、今後の治療と職業生活の両立等の支援手法のあり方について検討している。
点検結果	本事業については総合評価落札方式による一般競争入札により受託者を決定しており、効率的な執行を行っている。今後も適正な執行に努めることとしたい。		
予算監視・効率化チームの所見			
			—
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			—
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	1003

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)(単
位:百万円)

(1)治療と職業生活の両立等を図るための取組の実施
ア 対象疾患ごとに、医師・看護師・MSW(医療ソーシャルワーカー)等の担当チームが、対象労働者の疾患の種類・症状や職務内容等を踏まえ、治療方針・リハビリ方針等を検討し、労務管理上の留意事項等の整理。
イ 治療方針等や労務管理上の留意事項等について、看護師・MSW等が企業(事業主・産業医等)に伝達、治療方針等に沿った就業時間・職務内容の見直しや病気休暇・有給休暇の活用など労務管理面での対応を調整。
ウ 治療・リハビリが完了するまでの間の治療方針等や労務管理上の留意事項等を整理した「治療と職業生活の両立プラン」を策定、①医療機関、②対象労働者・家族、③企業で共有。

(2)取組の検証、報告書の作成及び提出
疾患の種類に応じた事例の蓄積を行い、対象疾患が職務遂行能力等に与える影響や効果的な治療方法、労務管理上の課題や必要となる配慮等、外部委員等の参画による委員会等で整理、検証し、報告書に取りまとめる。

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(独)労働者健康福祉機構(①脳・心臓疾患)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	治療と職業生活の両立等の支援手法の開発等経費	25			
計		25	計		0
B.(独)労働者健康福祉機構(②精神疾患その他のストレス性疾患)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	治療と職業生活の両立等の支援手法の開発等経費	24			
計		24	計		0
C.(独)労働者健康福祉機構(③腰痛その他の筋骨格系疾患)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	治療と職業生活の両立等の支援手法の開発等経費	25			
計		25	計		0
D.みずほ情報総研(株)(④職業性がんその他の悪性新生物)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	治療と職業生活の両立等の支援手法の開発等経費	12			
計		12	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)労働者健康福祉機構	・治療と職業生活の両立等を図るための取組の実施 ・取組の検証、報告書の作成及び提出	25	1	99.3%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)労働者健康福祉機構	・治療と職業生活の両立等を図るための取組の実施 ・取組の検証、報告書の作成及び提出	24	1	96.4%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)労働者健康福祉機構	・治療と職業生活の両立等を図るための取組の実施 ・取組の検証、報告書の作成及び提出	25	1	99.6%

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	みずほ情報総研(株)	・治療と職業生活の両立等を図るための取組の実施 ・取組の検証、報告書の作成及び提出	12	1	49.9%